

### 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	旅行弱者受け入れによる観光誘客による地域の活性化	
事業主体 (連絡先)	白馬スポーツ・自然振興協会 0261-75-2698(090-9870-8049 栗田)	
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業	
事業タイプ	ソフト	
総事業費	1,107,505 円	(うち支援金: 431,000 円)

#### 事業内容

- 車椅子ソフトボール白馬大会
- ・実施日: 2018/09/22~9/24
  - ・実施場所: 白馬岩岳スキー場駐車場
  - ・東京、埼玉、名古屋からチーム参加。長野県選抜チームも組織し、リーグ戦実施。
  - ・2日目には、チームの枠を超えて親睦ゲームも併せて実施。
  - ・一日目の夕刻から日本車椅子ソフトボール協会の理事全員とこれからの大会、合宿地誘致に向けて、何をどう整備して行く必要がある、どのように実績を積み上げて行くかの具体策について、会議を実施。



【大会実施後】

白馬カップ争奪第1回車椅子ソフトボール大会です。

#### 【目標・ねらい】

- ① 大会実施による地元への利益還元
- ② 障がい者受け入れに対する地元の理解
- ③ 障がい者の白馬に対する負のイメージの除去
- ④ ユニバーサルツーリズムの取り組みの一環としての理解を得る

#### 事業効果

第一回目の大会であり、宿泊施設、競技グラウンドの事前交渉、運営人員や予算の確保等極めて困難を極めるも、長野県障がい者スポーツ協会、日本車椅子ソフトボール協会、日本車椅子フットボール協会等の支援もあり、何とか実施に漕ぎ着けた。

白馬に車椅子を始めとした障がい者の受け入れ体制を如何に築き上げるか、実績を少しずつ積み上げながら、引いては白馬を障がい者スポーツの大会、合宿地誘致の引き金に成るよう、その一ページを開けることが出来たと評価している。

#### 今後の取り組み

2019年度も更に参加チームを増やししながら拡大基調にて実施の方向。ソフトボールに限らず、テニス、フットボール、バスケットボール淘汰の競技についても、同時開催にてエキジビションゲームを実施し、車椅子スポーツ引いては障がい者スポーツ受け入れについての理解を深めて行く事と致したい。

#### ※自己評価 【A】

【理由】  
初回ながら、遠隔地より各チームの参加を頂き、運営についても高評価。次回開催に向けての弾みとなった。